

『世界初！Twitter タイムライン上で ePub が読める技術を Twitter の協力のもと開発。 7/2 より「tw-epub.com」にてリリース』

リサーチ&コンサルティングを展開する株式会社角川アスキー総合研究所(本社:東京都文京区、代表取締役社長:角川歴彦)はTwitter Japan 株式会社(本社:東京都港区、代表取締役:笹本裕)の協力のもと、Twitter のタイムライン上で電子書籍が読める ePub ビューワーを開発し、7/2 より「tw-epub.com」にて公開を開始いたします。

現在、全世界の月間アクティブユーザ数が2億5500万人(※)を突破したTwitterはプロモーションツールとして様々な企業に導入されており、コミック・書籍などの作品においても有効なツールとして活用されています。

今回の技術は、Twitter 社の協力のもと開発したコミック・書籍などの ePub データをツイートに埋め込み、Twitter のタイムライン上で閲覧することができる技術となります。この機能によりコミック・書籍の購買動機付けとして有効である「試し読み」がタイムライン内で完結できるため、ユーザはタイムラインからほかのサイトへ遷移することなく手軽に作品の内容を確認できます。またその作品が気に入った場合は、購入サイトへもワンクリックで遷移できますし、その作品をリツイート(RT)することで、フォロワーにもカンタンに紹介できます。

【Twitter ePubビューワーの動作イメージ】

① ツイートをタップ (クリック)

② 埋め込まれたePubが展開

③ タップ (クリック) でページめくり

④ 最終ページから関連作品・購入サイトへ

本技術に対応した ePub を配信するサービスドメイン「tw-epub.com」に保存された ePub データは Twitter でのタイムライン埋め込みに対応し、Twitter アカウントをお持ちの方であればどなたでも ePub を埋め込んだツイートが可能となります。



①サイトにアクセスし作品選択



②作品詳細ページからツイートボタンからツイート



③ツイートにePub埋め込み完了

Twitterを通じて簡単にコンテンツを配信することができる本技術は、国内電子書籍市場の発展と国内文化の海外展開を促進するためにも有効に活用いただけるものと考えております。よって本技術は特定の出版社にて限定利用されるものではなく出版業界全体の作品流通に活用いただけるオープンな業界横断プラットフォームサービスとして、出版社をはじめ作者やファンの方々にご活用頂ける技術となるよう開発・運営してまいります。

● Twitter ePub ビューワー対応コンテンツ配信サイト (Tw-ePub)

<http://tw-epub.com>

対応デバイス：PC、スマートフォン、タブレット 開発運営：角川アスキー総合研究所

オープン時点において既に2万点を超える作品の掲載依頼が殺到しており、順次対応を行っております (KADOKAWA 以外の出版社を含みます)。特定出版社に限らずオープンにご利用いただけるサービスとなりますのでお気軽にお問い合わせください。

本リリース、サービスに関するお問い合わせは下記までお願い致します。

【株式会社角川アスキー総合研究所】 URL： <http://www.lab-kadokawa.com/>

角川アスキー総合研究所は、角川グループに属する法人向けのシンクタンク、リサーチ・メディア企業です。角川グループの持つコンテンツ力、メディア力、リサーチ力、デジタルコンテンツに関する技術力を生かし、「メディア」「エンターテインメント」「インフォメーション」の3つの対象領域で事業を展開。テクノロジーや消費者行動の変化を捉えながら 日本のメディア・コンテンツ産業に貢献すべく、課題となる重要テーマに取り組んでいます。

本リリース、サービスに関するお問い合わせ

〒113-0024 東京都文京区西片 1-17-8 KS ビル 2F

株式会社角川アスキー総合研究所 Tw-ePub 運営事務局 谷藤・武末

(TEL : 03-5840-7800、Mail : info@tw-epub.com)

(※) 2014年3月31日時点でのTwitter社の公式発表内容より：<https://investor.twitterinc.com/releasedetail.cfm?ReleaseID=843245>。